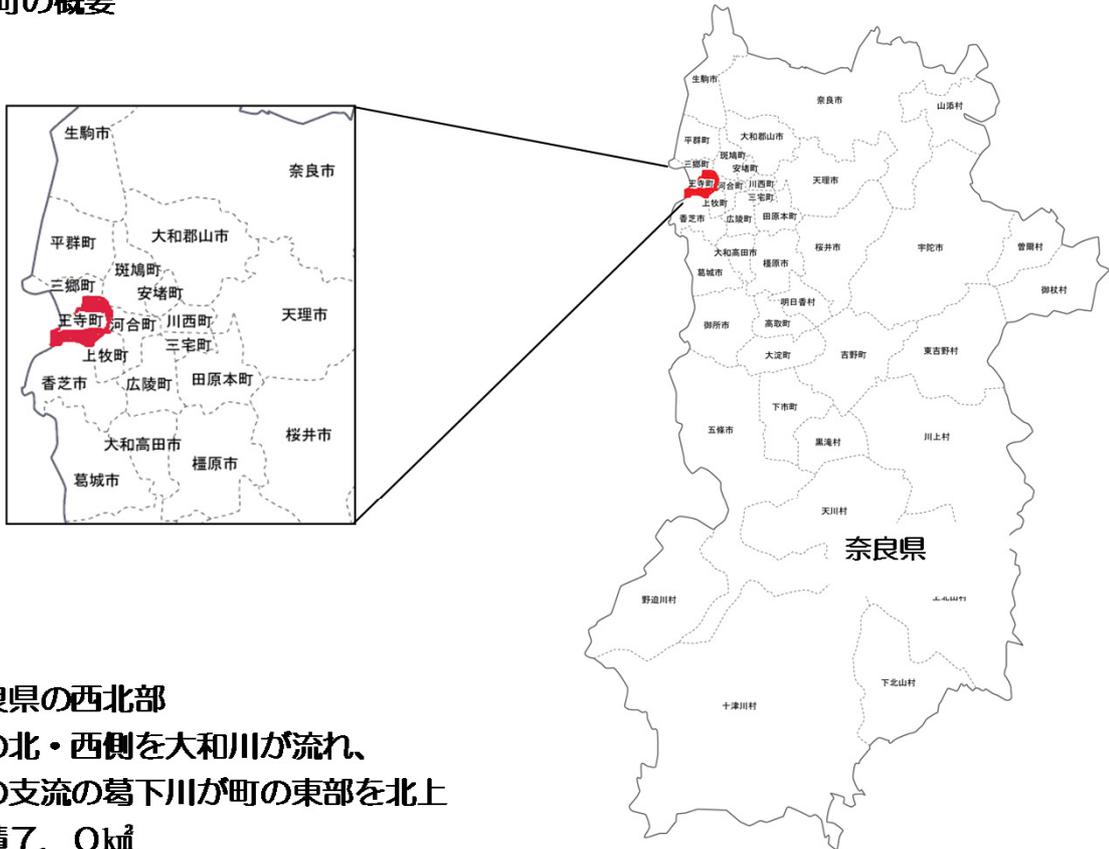


**平成26年度
王寺町
コール・リコール事業**

～最終報告～

1. 王寺町の概要



- 奈良県の西北部
- 町の北・西側を大和川が流れ、その支流の葛下川が町の東部を北上
- 面積 7.0 km²
- 大阪と奈良を結ぶ鉄道の町、交通の要衝
- 奈良県の西の玄関口、大阪のベットタウン
- 人口 23,027人 (H25.9末現在)
- 出生数 203人 (H24年)
- 高齢化率 25.7% (H25.9末現在)

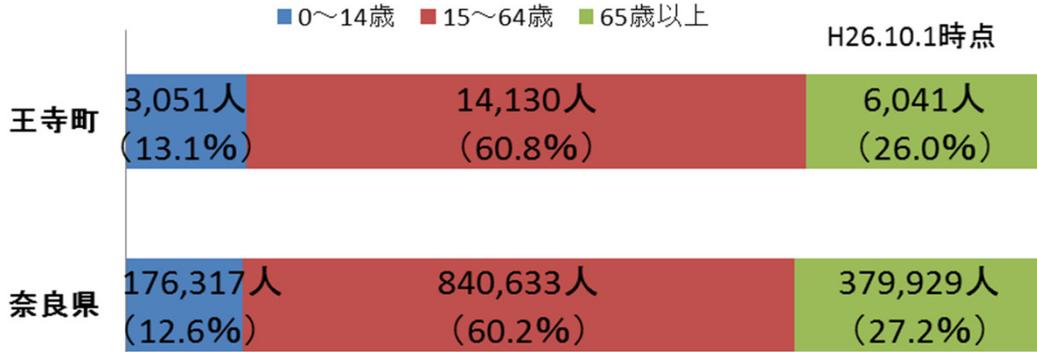


王寺町公認マスコットキャラクター“雪丸”

1月1日生まれ、1歳、男の子、聖徳太子のペット
 好きな食べ物: 大福餅、おから、豆乳など
 人の言葉を話し、経を読むことができる

2. 王寺町の人口

年齢3区分別人口

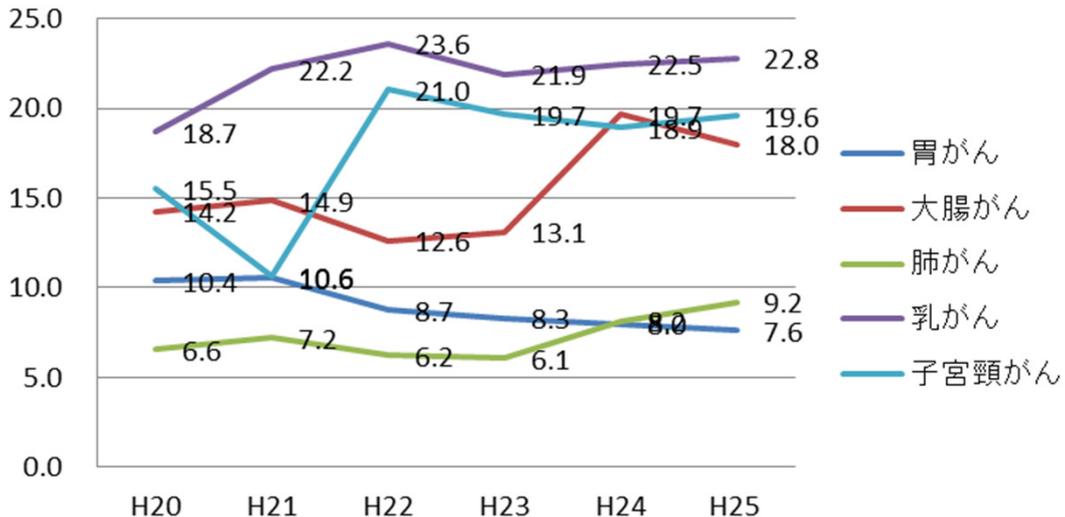


3. 王寺町のがん検診受診状況

		人 (%)					
		H20	H21	H22	H23	H24	H25
胃がん	対象者数	6312	6312	7081	7081	7081	7081
	受診者数	656	666	619	587	564	540
	受診率	(10.4)	(10.6)	(8.7)	(8.3)	(8.0)	(7.6)
大腸がん	対象者数	899	938	893	928	1392	1273
	受診者数	899	938	893	928	1392	1273
	受診率	(14.2)	(14.9)	(12.6)	(13.1)	(19.7)	(18.0)
肺がん	対象者数	415	456	442	429	578	651
	受診者数	415	456	442	429	578	651
	受診率	(6.6)	(7.2)	(6.2)	(6.1)	(8.2)	(9.2)
乳がん	対象者数	4384	4384	4692	4692	4692	4692
	受診者数	819	973	1107	1027	1055	1069
	受診率	(18.7)	(22.2)	(23.6)	(21.9)	(22.5)	(22.8)
子宮頸がん	対象者数	5740	5740	5833	5833	5833	5833
	受診者数	891	609	1227	1147	1103	1143
	受診率	(15.5)	(10.6)	(21.0)	(19.7)	(18.9)	(19.6)

王寺町がん検診受診率

【出典】 がん情報サービス
市町村がん検診結果報告



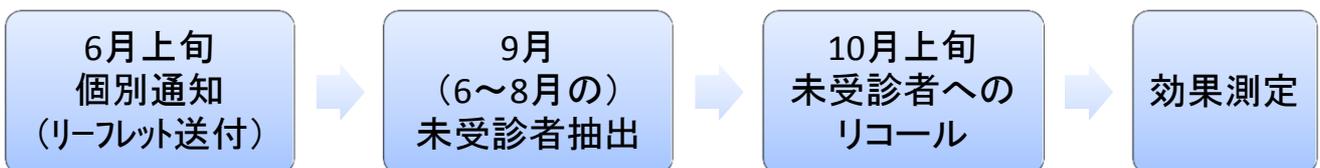
4. 王寺町のがん検診の概要

1) 乳がん検診

		H26（介入年度）	H24（比較対照年度）
対象者		40歳以上（西暦偶数年生まれの方）の女子 無料クーポン対象者は西暦奇数年生まれでも可	
個別検診	実施期間	6月～翌年3月末まで	6月1日～翌年2月15日
	自己負担額	40歳代：1,700円 50歳以上：1,200円	
集団検診	実施日	9月9日、11日、12日 12月3日、4日、5日 （全日託児有）	7月12日、13日 10月4日、5日 1月17日、18日 （全日託児有）
	自己負担額	40歳代：1,500円 50歳以上：1,000円	
従来の周知方法		広報誌	
無料クーポン対象者		40歳：昭和48年4月2日～昭和49年4月1日 + 平成21～24年度の乳がん無料クーポン券対象者のうち以下の生年月日の方でかつ無料クーポン券を未使用の方。 昭和43年4月2日～昭和47年4月1日 昭和38年4月2日～昭和42年4月1日 昭和33年4月2日～昭和37年4月1日 昭和28年4月2日～昭和32年4月1日	40歳：昭和46年4月2日～昭和47年4月1日 45歳：昭和41年4月2日～昭和42年4月1日 50歳：昭和36年4月2日～昭和37年4月1日 55歳：昭和31年4月2日～昭和32年4月1日 60歳：昭和26年4月2日～昭和27年4月1日

【コール・リコール事業】

対象者	平成26年度の乳がん検診の対象（西暦偶数年生まれ）でかつ1954年から1974年に生まれた者（40歳～61歳）。 ※クーポン対象者を含む。
対象者数	1,677名
方法	①6月上旬に受診勧奨案内送付。 （国立がん研究センター研究班推奨のリーフレット入） ②10月上旬に6月～8月に検診未受診者に対して再受診勧奨。



2) 子宮頸がん検診

		H26（介入年度）	H24（比較対照年度）
対象者		20歳以上（西暦偶数年生まれの方）の女子 無料クーポン対象者は西暦奇数年生まれでも可	
個別検診	実施期間	6月～翌年1月末まで	
	自己負担額	2,000円	
集団検診	実施日	9月9日、11日、12日 12月3日、4日、5日 （全日託児有）	7月12日、13日 10月4日、5日 1月17日、18日 （全日託児有）
	自己負担額	500円	
従来 of 周知方法		広報誌	
無料クーポン対象者		20歳：平成5年4月2日～平成6年4月1日 + 平成21～24年度の子宮頸がん無料クーポン券対象者のうち以下の生年月日の方でかつ無料クーポン券を未使用の方。 昭和63年4月2日～平成4年4月1日 昭和58年4月2日～昭和62年4月1日 昭和53年4月2日～昭和57年4月1日 昭和48年4月2日～昭和52年4月1日	20歳：平成3年4月2日～平成4年4月1日 25歳：昭和61年4月2日～昭和62年4月1日 30歳：昭和56年4月2日～昭和57年4月1日 35歳：昭和51年4月2日～昭和52年4月1日 40歳：昭和46年4月2日～昭和47年4月1日

【コール・リコール事業】

対象者	平成26年度の子宮頸がん検診の対象（西暦偶数年生まれ）でかつ1954年から1994年に生まれた者（20歳～61歳）。 ※クーポン対象者も含む。
対象者数	3,087名
方法	①6月上旬に受診勧奨案内送付。 （国立がん研究センター研究班推奨のリーフレット入） ②10月上旬に6月～8月に検診未受診者に対して再受診勧奨。



6月上旬 個別通知
(国立がん研究センター研究班
が推奨するリーフレット送付)

子宮頸がん
リーフレット

乳がん
リーフレット

王寺町保健センター

子宮頸がん検診の流れ

個別検診 医療機関での受診

Step 1 申し込み方法
受診する医療機関を下の医療機関一覧から選び、直接予約の電話をしてください。
(市外の奈良県委託医療機関については保健センターにお問い合わせください)
※受診票は保健センター窓口で発行します。

Step 2 受診
予約をした日時に医療機関で受診してください。

Step 3 検査結果の確認
後日、医療機関から結果の説明を受けてください。

集団検診 保健センターでの受診

(実施日) 9月9日(火)・11日(水)・12日(金)
12月3日(水)・4日(木)・5日(金)

■集団検診日の約2か月前の「かわら版おうち」に申込案内が掲載されますので、申込期間を確認のうえ、保健センター窓口または電話でお申込みください。
TEL: 33-5000
※定員がありますので、後日抽選結果をお送りします。
※託児もあります(要申込)

検診の1週間前に詳しい案内が届きますので、それによって受診してください。

8週間ほどで自宅に結果が郵送されます。

※要精検の場合は、必ず精密検査を受けましょう！

受診曜日や時間等、女性医師による検診の提供など、詳細は各医療機関にお問い合わせの上、ご都合にあった医療機関に直接ご予約下さい。

医療機関名	住所	電話番号
林産婦人科	森下1-9-1	73-3301
別府レディースクリニック	久産2-3-1 リーベる王寺西館3階	34-2000
ヤマト健診クリニック	久産4-5-27	32-8620

王寺町保健センター 〒636-0003 王寺町久産2-2-1 501 リーベる王寺東館5階
TEL: 0745-33-5000 FAX: 0745-33-5001

※その他の奈良県内の委託医療機関については保健センターにお問い合わせください。

個別検診を受診される場合…
今年度は、王寺町より約4,000円の助成^{※3}があります。

王寺町在住の20歳以上の女性の方は、2年に1度助成ができるため、一部自己負担金のみで子宮頸がん検診が受けられます。
■集団検診の場合：約3,200円の助成があります。(検診費用約3,700円-自己負担金500円)

今年度の助成対象の方
20歳以上の女性で西暦偶数年生まれの方

子宮頸がん検診は高価な検査です。ぜひこの機会に受診しましょう。

検査費用	助成金	自己負担金
約6,000円	約4,000円	2,000円

今年度の受診期間は
平成26年6月1日から
平成27年1月31日まで

※1: 検査が実施される日ではありません。
※2: 検査が実施される日ではありません。
※3: 助成金額が低く大変な金額です。お早めにご予約・ご受診ください。

フィ2方向)で個別検診を受診される場合…
**王寺町より
0円の助成^{※4}があります!**

以上の女性の方は、2年に1度助成ができるため、一部乳がん検診が受けられます。

マンモグラフィ	助成額	検診費用	自己負担金
2方向	約5,800円	約7,500円	約1,700円
1方向	約4,800円	約6,000円	約1,200円
2方向	約4,200円	約5,700円	約1,500円
1方向	約3,400円	約4,400円	約1,000円

対象の方
20歳以上の女性で西暦偶数年生まれの方

マンモグラフィ、視触診)は高価な検査です。ぜひこの機会に受診しましょう。

グラフィ2方向)で個別検診を受診される場合…

検査費用	助成金	自己負担金
約7,500円	約5,800円	1,700円

※4: 助成が実施される日ではありません。

期間は、平成26年6月1日から平成27年1月31日まで

と大変混み合います。お早めにご予約・ご受診ください。

乳がん検診の流れ

Step 1
申し込み方法

個別検診
医療機関での受診

医療機関に直接予約の電話をしてください。
※受診票は保健センター窓口で発行します。

Step 2
受診
予約をした日時に医療機関で受診してください。

Step 3
検査結果の確認
後日、医療機関から結果の説明を受けてください。

集団検診
保健センターでの受診

(実施日)
9月9日(火)・11日(水)・12日(金)
12月3日(水)・4日(木)・5日(金)

■集団検診日の約2か月前の「かわら版おうち」に申込案内が掲載されますので、申込期間を確認のうえ、保健センター窓口または電話でお申込みください。
TEL: 33-5000
※定員がありますので、後日抽選結果をお送りします。
※託児もあります(要申込)

検診の1週間前に詳しい案内が届きますので、それによって受診してください。

8週間ほどで自宅に結果が郵送されます。

※要精検の場合は、必ず精密検査を受けましょう！

実施医療機関一覧

医療機関名	住所	電話番号
ヤマト健診クリニック	久産4-5-27	32-8620

王寺町保健センター 〒636-0003 王寺町久産2-2-1 501 リーベる王寺東館5階
TEL: 0745-33-5000 FAX: 0745-33-5001

40歳を過ぎた 乳がん検診

マンモグラフィなら自己検診ではみつからないがんも!



王寺町保健センター

案内通知文

平成26年度の

子宮頸がん・乳がん検診 ほう受ましたか？

自分のため、ご家族のためにも2年に1回は子宮頸がん、乳がん検診を受診しましょう！！

- 対象者：西暦偶数年生まれの方
(子宮頸がん：20歳以上、乳がん：40歳以上)
- 費用・受診方法：以前送りしたパンフレットや同封のをご覧ください。

**** 注意 ****

～予約は早めに済ませましょう！～

平成27年1月31日までに受診してください。
各医療機関で1日に受診できる人数に限りがあります。特に、受診期間が終わりに近づくと、12月、1月は予約が多く、受診できないことが予想されます。
この案内を受け取られたら**早めに予約を済ませましょう。**

※なお、この案内と行き違いで既に受診されている場合はご了承ください。

お問い合わせ：王寺町保健センター TEL：33-5000 (土日・祝日除く)

個別・集団検診一覧表

～平成26年度がん検診・特定健診のお知らせ～

一部自己負担で「お得」に受けられます！

**今年度より
肺がん・結核検診
個別検診開始**

検診内容	対象者	自己負担金	
		集団検診	個別検診
特定健康診査 <small>※がん検診センターでの予約・検診を主とした検診 7月の悪い方へは後日検診確保あり</small>	1. 問診 2. 検尿、採血、計測 3. 心電図 4. 医師による診察	国民健康保険 加入者のうち 40歳～75歳 未満の方	500円 500円
大腸がん <small>自分で便を取って提出するだけの簡単な検査</small>	1. 便便容器をもろう 2. 便を容器にとる 3. 検査機関に提出する	40歳以上 男女	300円 1,000円
肺がん・結核 <small>肺のレントゲンにより 肺の病変を診断する検査</small>	1. 喫煙歴などの確認 2. 胸のレントゲンの撮影 3. 喀痰検査(必要方のみ)	40歳以上 男女	レントゲン 200円 レントゲン 1,000円 検尿 300円 600円
胃がん <small>レントゲンで胃の小さな 病変も映し出す検査</small>	1. 自覚症状などの確認 2. バリウムを飲む 3. 胃のレントゲン撮影	40歳以上 男女	700円 1,800円
乳がん <small>いわゆるおっぱいのレントゲン マンモグラフィで 5cm以下のこりも発見</small>	1. 医師による摸触診 2. マンモグラフィ	40歳以上 女性	40歳代 1,500円 50歳以上 1,000円 1,200円
子宮頸がん <small>検査時間は15分程度 痛みはありません</small>	1. 医師による診察(内診) 2. 細胞診 <small>子宮の入り口を軽くさすって 細胞をとり、病変を顕微鏡で 見たり検査する。</small>	20歳以上 女性	500円 2,000円
前立腺がん <small>採血でPSA値を調べます</small>	1. 問診 2. 採血	40歳以上 男性 (前立腺で癌になる 方のみ)	300円 300円
肝炎ウイルス <small>採血でO型・B型の肝炎ウイルス の有無を調べます</small>	1. 問診 2. 採血	40歳以上 男女 (過去に検査され ていない方)	無料 無料

※一部自己負担金免除の年齢に達された方は、費用(一部自己負担金)が免除されます。
対象者：①生活保護世帯、国民健康保険144号による保険料減額に該当する方
②王寺町立医療機関に在籍する方

※乳がん・子宮頸がん検診は、2年に1度受診出来ます※

★★★「肺がん・結核検診」の個別検診★★★
今まで集団検診のみだった「肺がん・結核検診」が、今年度から御都合の良い日に個別検診を受けて頂けるようになりました。従来65歳以上のみ受診可能だった結核検診の対象年齢も40歳からとなり「肺がん・結核検診」セットで集団・個別とも40歳以上の方に受けて頂けます。

お問い合わせ：王寺町保健センター TEL：33-5000 (土日・祝日除く)

集団検診

○特定健康診査+がん検診(午後実施)
※胃がん、乳がん、子宮頸がん検診の実施なし
平成26年7月15日(火)、7月16日(水)
7月17日(木)、7月18日(金)
9月30日(火)、10月1日(水)
10月2日(木)、10月3日(金)

○セット検診(午前実施)
※乳がん・子宮頸がん検診の実施なし
平成26年9月10日(水)、12月2日(火)

○レディース検診(午前実施) 女性のみ対象
※前立腺がん検診の実施なし
平成26年9月9日(火)、9月11日(木)
9月12日(金)、12月3日(水)
12月4日(木)、12月5日(金)

ワンパック検診始めます

コース	【男のコース】		【女のコース】	
	あじさいコース	母ぎんコース	コスモスコース	ひまわりコース
検診	40歳以上 男性	40歳以上 女性	40歳以上 女性	40歳以上 女性
費用	300円	300円	300円	300円

◆受診方法⇒上記からお好みのコースを選んでいただき、火曜日・土曜日のうち御都合の良い日曜で検診を受けることができます。
【※完全予約制】◆コース内の項目は全て受診していただきます。
◆予約先⇒ヤマト健診クリニック ◆
(TEL:0745-32-8620)

個別検診

(実施期間)
平成26年6月1日
～平成27年1月31日

(医療機関)
町内委託医療機関
※特定健診、子宮頸がん検診については、町外(県内委託医療機関)でも受診できますので、保健センターにお問い合わせください。

ワンパック検診は 半日で対象となる項目が 全て受けられます！！

※コース内での項目の選択はできません。

●……火曜日はレディースデー
<但し、ご夫婦で受診される場合のみ
男性も受診可>

■……土曜日はメンズデー
<但し、ひまわりコース・ばらコースの方
(西暦奇数年生まれの女性)は受診可>

10月上旬
未受診者への
リコール

もう受診されましたか？

子宮頸がん・乳がん検診 を受けましょう！

実施期間は
平成26年6月1日～
平成27年1月31日です。

自分のため、ご家族のためにも2年に1回は子宮頸がん、乳がん検診を受診しましょう！！

- 対象者：①西暦偶数年生まれの方（子宮頸がん：20歳以上、乳がん：40歳以上）
②無料クーポン券対象の方
※無料クーポン券は5月末頃に対象者の方へ郵送しています。
- 費用・受診方法：以前にお送りしたパンフレットや同封の案内をご参照ください。
※個別の医療機関で受診される方は、受診が必要になりますので、保健センター（りーべる東館5階）までお越しください。

注意 お急ぎください！ 12月、1月は混みます！！

～予約は早めに済ませましょう！～

平成27年1月31日までに受診してください。
各医療機関で1日に受診できる人数に限りがあります。特に、受診期間が終わり
に近づく12月、1月は予約が多く、受診できないことが予想されます。

★今回の案内内は、6月上旬に乳がん・子宮頸がん検診の案内通知をお送りした方のうち、7月末時点で個別検診未受診の方や9月実施の集団がん検診（乳がん検診・子宮頸がん検診）に申し込まれていない方にお送りしています。
なお、今回の案内と行き違いですでに受診済みの場合はご了承ください。
※王寺町が実施している乳がん・子宮頸がん検診を受診されない場合は、お電話にて未受診の旨をご連絡いただきますようお願いいたします。今後の検診の参考にさせていただきます。

お問い合わせ：王寺町保健センター TEL：33-5000（土日・祝日除く）

案内通知文

個別・集団検診一覧表

～平成26年度がん検診・特定健診のお知らせ～
一部自己負担で **お得** に受けられます！

**今年度より
肺がん・結核検診
個別検診開始**

検診内容	対象者	自己負担金	
		集団検診	個別検診
特定健康診査 1.問診 2.検尿、採血、針灸 3.心電図 4.医師による診察	国民健康保険 加入者の方 40歳～74歳 未満の方	500円	500円
大腸がん 1.排便習慣をもう 2.便を容器にとり 3.検便機から検出する だけの簡単な検査	40歳以上 男女	300円	1,000円
肺がん・結核 1.胸部レントゲンによる 肺の病変を診断する検査	40歳以上 男女	レントゲン 200円 増額 300円	レントゲン 1,000円 増額 600円
胃がん 1.胃内視鏡などの検診 2.バリウムを飲む 3.胃のレントゲン撮影	40歳以上 男女	700円	1,800円
乳がん 1.医師による触診 2.マンモグラフィ	40歳以上 女性	40歳代 1,500円 50歳以上 1,000円	40歳代 1,700円 50歳以上 1,200円
子宮頸がん 1.医師による診察（内診） 2.問診 検査時間は15分程度 痛みはありません	20歳以上 女性	500円	2,000円
前立腺がん 1.問診 2.採血 採血でPSA値を調べます	40歳以上 男性 （前立腺がんの 方は検診の 対象です）	300円	300円
肝炎ウイルス 1.問診 2.採血 採血で乙肝・B型肝炎の 検査を行います	40歳以上 男女 （検診に呼ばれ ていない方）	無料	無料

集団検診

- 特定健診とがん検診
申込みは終了しました。
- セット検診（午前実施）
※乳がん・子宮頸がん検診の実施なし
平成26年12月2日（火）
- レディース検診（午前実施）女性のみ対象
※前立腺がん検診の実施なし
平成26年12月3日（水）、12月4日（木）、
12月5日（金）

※12月のセット検診・レディース検診のお申込みについては、10月3日（金）発行の「かわら版王寺」をご覧ください。

個別検診

（実施期間）
平成26年6月1日
～平成27年1月31日
（医療機関）
町内委託医療機関
※特定健診、子宮頸がん検診については、町外（県内委託医療機関）でも受診できますので、保健センターにお問い合わせください。
※乳がん、子宮頸がん検診を受診される方は、受診票が必要になりますので、保健センターまでお越しください。

**ワンパック検診は
半日で対象となる項目が
全て受けられます！！**

※コース内での項目の選択はできません。

コース名	【女性のコース】		【女性のコース】		ほかのコース
	あじさいコース	すみれコース	ゆりコース	コスモスコース	
対象者	40歳以上の女性	40歳以上の女性	40歳以上の女性	40歳以上の女性	40歳以上の女性
検診項目	問診・採血・検尿・針灸・心電図・医師による診察	問診・採血・検尿・針灸・心電図・医師による診察	問診・採血・検尿・針灸・心電図・医師による診察	問診・採血・検尿・針灸・心電図・医師による診察	問診・採血・検尿・針灸・心電図・医師による診察

◆受診方法⇒上記からお好みのコースを選んでいただき、火曜日・土曜日のうち御都合の良い日程で検診を受けることができます。
【※完全予約制】 ◆コース内の項目は全て受診していただきます。
◆不明点は予約前に保健センターへお問い合わせください。
◆予約先⇒ヤマト健診クリニック（TEL:0745-32-8620）◆
詳しくは9月19日（金）発行の「かわら版王寺」をご覧ください。

★火曜日はレディースデー
但し、ご夫婦で受診される場合のみ
男性も受診可
★土曜日はメンズデー
但し、ひまわりコースからコースの方
（西暦偶数年生まれの女性）は受診可

お問い合わせ：王寺町保健センター TEL：33-5000（土日・祝日除く）

5. 結果

1) 乳がん検診

◆H24年度の同一年代との比較（無料クーポン対象者含む）

【月別受診状況比較】

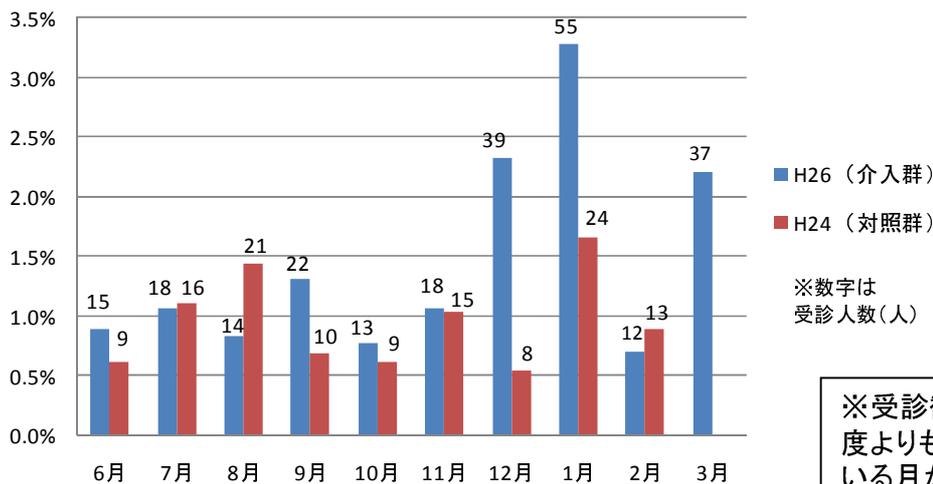
上段: 受診者数(人) 下段: 受診率(%)

個別検診	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	対象者数
H26(介入群)	15	18	14	22	13	18	39	55	12	37	243	1,677
	0.9%	1.1%	0.8%	1.3%	0.8%	1.1%	2.3%	3.3%	0.7%	2.2%	14.5%	
H24(対照群)	9	16	21	10	9	15	8	24	13		125	1,445
	0.6%	1.1%	1.5%	0.7%	0.6%	1.0%	0.6%	1.7%	0.9%		8.7%	

集団検診	7月	9月	10月	12月	1月	計	対象者数
H26(介入群)		64		85		149	1,677
		3.8%		5.1%		8.9%	
H24(対照群)	40		33		45	118	1,445
	2.8%		2.3%		3.1%	8.2%	

介入群	23.4%
対照群	16.8%
受診率の差	6.6%

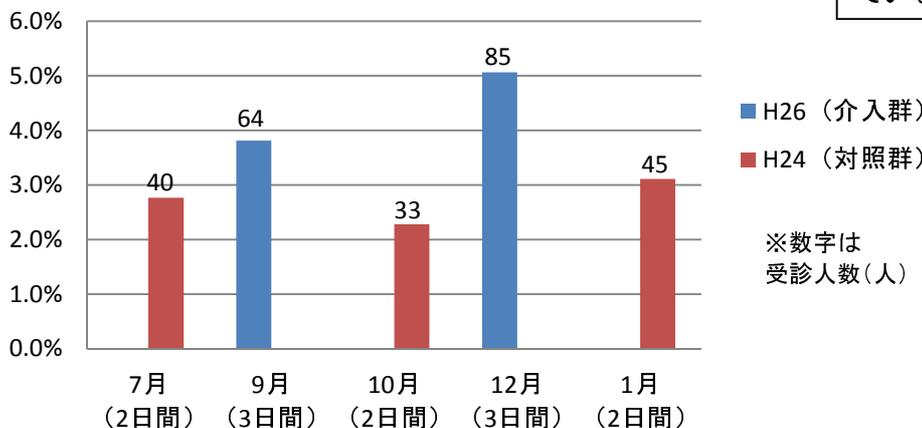
乳がん個別検診受診率比較（無料クーポン対象者含む）



※数字は
受診人数(人)

※受診勧奨により、H24年度よりも受診率が高くなっている月が多い。また、10月の再受診勧奨により12~1月の受診率が大幅に高くなっている。

乳がん集団検診受診率比較（無料クーポン対象者含む）

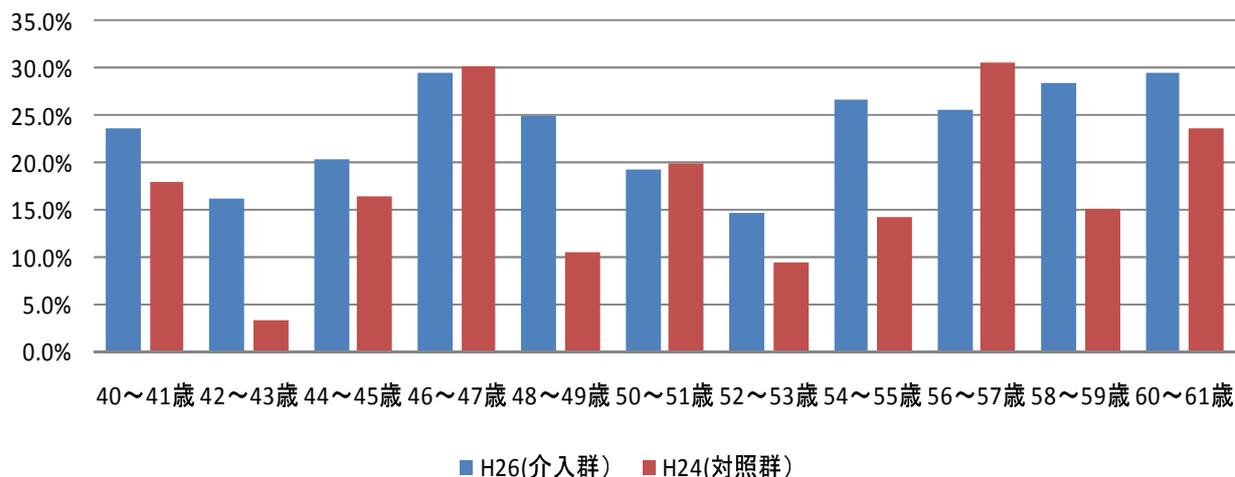


※数字は
受診人数(人)

◆H24年度の同一年代との比較（無料クーポン対象者含む）
【年齢別受診状況比較】

H26 (介入群)	受診者数 (人)	受診 対象者数	受診率	H24 (対照群)	受診者数 (人)	受診 対象者数	受診率	受診率の 差
40～41歳	43	182	23.6%	40～41歳	28	157	17.8%	5.8%
42～43歳	30	185	16.2%	42～43歳	5	153	3.3%	12.9%
44～45歳	32	158	20.3%	44～45歳	21	128	16.4%	3.8%
46～47歳	44	149	29.5%	46～47歳	26	86	30.2%	-0.7%
48～49歳	28	112	25.0%	48～49歳	14	132	10.6%	14.4%
50～51歳	28	146	19.2%	50～51歳	24	120	20.0%	-0.8%
52～53歳	21	144	14.6%	52～53歳	13	137	9.5%	5.1%
54～55歳	40	150	26.7%	54～55歳	17	120	14.2%	12.5%
56～57歳	35	137	25.5%	56～57歳	38	124	30.6%	-5.1%
58～59歳	46	162	28.4%	58～59歳	20	132	15.2%	13.2%
60～61歳	45	152	29.6%	60～61歳	37	156	23.7%	5.9%
計	392	1,677	23.4%	計	243	1,445	16.8%	6.6%

乳がん検診年齢別受診率比較（無料クーポン対象者含む）



※全体的に介入群のほうが受診率が高くなっている。46～47歳、50～51歳、56歳～57歳を除いては、介入することによって、受診率が伸びている。

◆H24年度の同一年代との比較（無料クーポン対象者以外）

【月別受診状況比較】

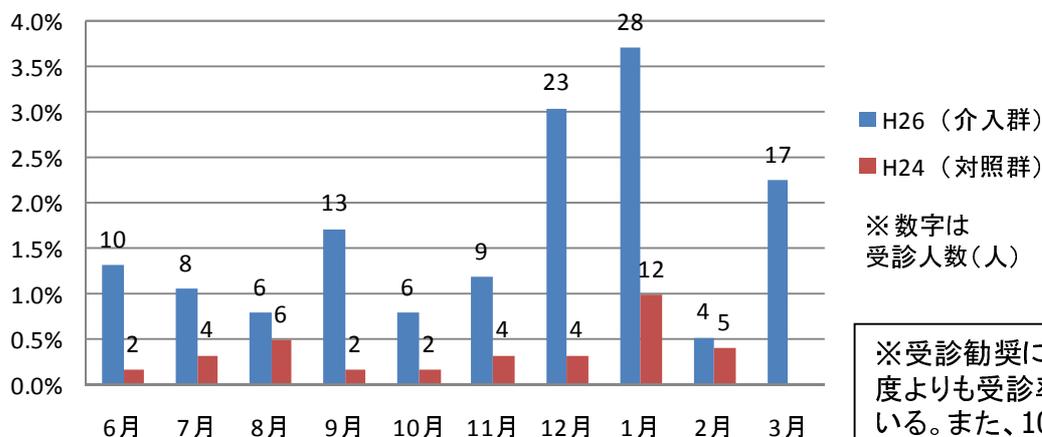
上段:受診者数(人) 下段:受診率(%)

個別検診	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	対象者数
H26(介入群)	10 1.3%	8 1.1%	6 0.8%	13 1.7%	6 0.8%	9 1.2%	23 3.0%	28 3.7%	4 0.5%	17 2.3%	124 16.4%	755
H24(対照群)	2 0.2%	4 0.3%	6 0.5%	2 0.2%	2 0.2%	4 0.3%	4 0.3%	12 1.0%	5 0.4%		41 3.4%	1,213

集団検診	7月	9月	10月	12月	1月	計	対象者数
H26(介入群)		42 5.6%		57 7.5%		99 13.1%	755
H24(対照群)	28 2.3%		25 2.1%		35 2.9%	88 7.3%	1,213

介入群	29.5%
対照群	10.6%
受診率の差	18.9%

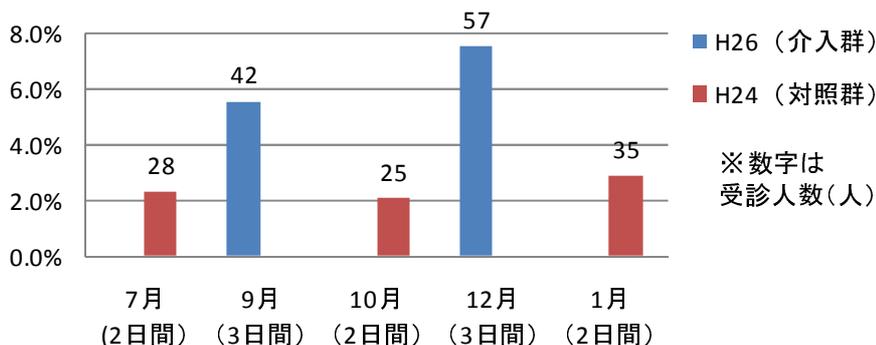
乳がん個別検診受診率比較（無料クーポン対象者除く）



※受診勧奨により、H24年度よりも受診率が高くなっている。また、10月の再受診勧奨により12~1月の受診率が大幅に高くなっている。

乳がん集団検診受診率比較

（無料クーポン対象者除く）

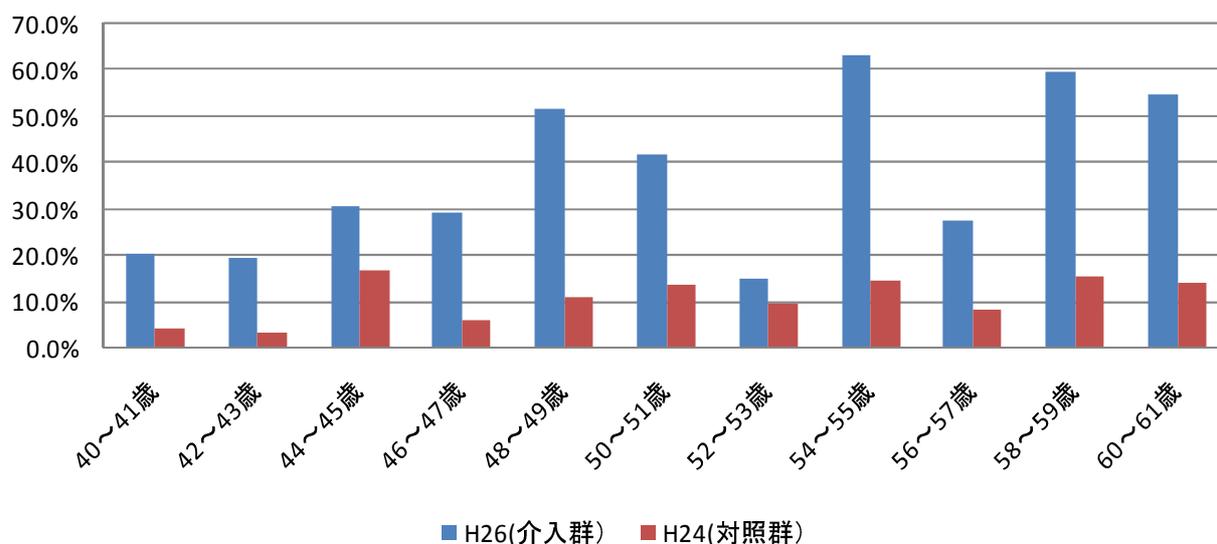


◆H24年度の同一年代との比較（無料クーポン対象者以外）

【年齢別受診状況比較】

H26 (介入群)	受診者数 (人)	受診 対象者数	受診率	H24 (対照群)	受診者数 (人)	受診 対象者数	受診率	受診率の 差
40～41歳	27	133	20.3%	40～41歳	5	123	4.1%	16.2%
42～43歳	29	151	19.2%	42～43歳	5	153	3.3%	15.9%
44～45歳	11	36	30.6%	44～45歳	21	128	16.4%	14.1%
46～47歳	20	69	29.0%	46～47歳	2	35	5.7%	23.3%
48～49歳	16	31	51.6%	48～49歳	14	132	10.6%	41.0%
50～51歳	15	36	41.7%	50～51歳	12	90	13.3%	28.3%
52～53歳	17	114	14.9%	52～53歳	13	137	9.5%	5.4%
54～55歳	19	30	63.3%	54～55歳	17	120	14.2%	49.2%
56～57歳	18	66	27.3%	56～57歳	4	49	8.2%	19.1%
58～59歳	28	47	59.6%	58～59歳	20	132	15.2%	44.4%
60～61歳	23	42	54.8%	60～61歳	16	114	14.0%	40.7%
計	223	755	29.5%	計	129	1,213	10.6%	18.9%

乳がん検診年齢別受診率比較（無料クーポン対象者除く）



※どの年齢もH26年度のほうが受診率が高く、44～45歳、52～53歳を除き各年齢で2倍以上受診率が高くなっている。

◆H26年度、他年齢比較

(無料クーポン対象者のうち、西暦偶数年生まれ(介入群)と西暦奇数年生まれ(対照群)の比較)

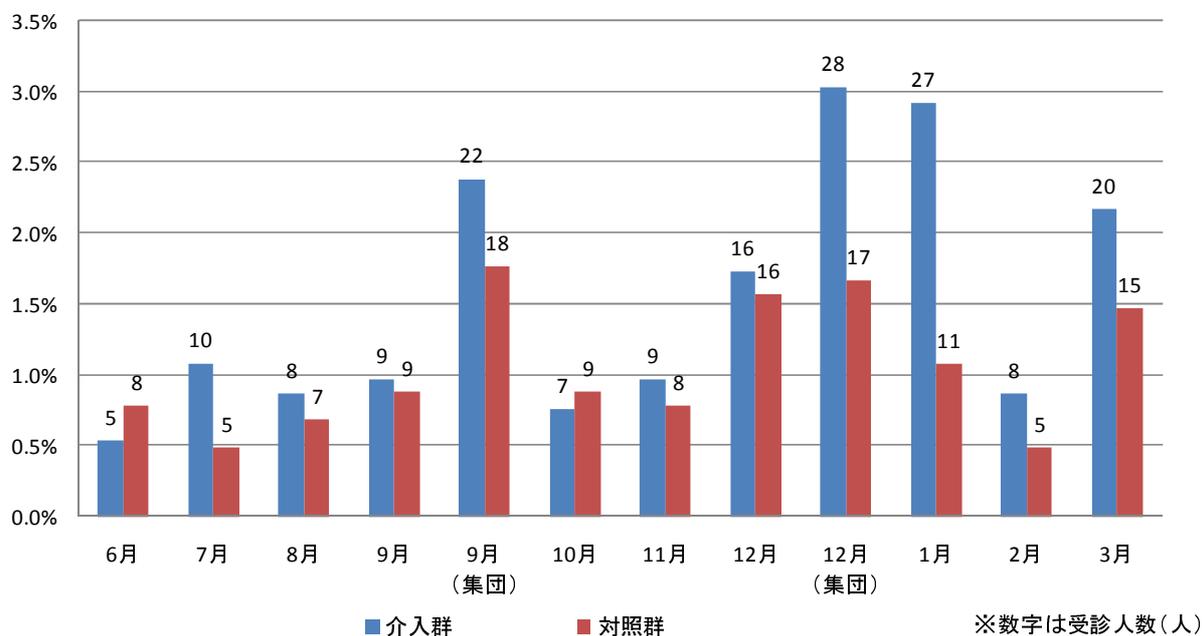
【月別受診状況比較】

上段: 受診者数(人) 下段: 受診率(%)

	6月	7月	8月	9月	9月 (集団)	10月	11月	12月	12月 (集団)	1月	2月	3月	計	対象者数
介入群	5	10	8	9	22	7	9	16	28	27	8	20	169	922
	0.5%	1.1%	0.9%	1.0%	2.4%	0.8%	1.0%	1.7%	3.0%	2.9%	0.9%	2.2%	18.3%	
対照群	8	5	7	9	18	9	8	16	17	11	5	15	128	1,017
	0.8%	0.5%	0.7%	0.9%	1.8%	0.9%	0.8%	1.6%	1.7%	1.1%	0.5%	1.5%	12.6%	

介入群	18.3%
対照群	12.6%
受診率の差	5.7%

乳がん検診受診率比較



※全体的に、介入群の方が受診率が高くなっている。再受診勧奨の通知の時期を12月の集団検診の申込みの時期に合わせたため、12月の集団検診の受診率が大幅に高くなっていると考えられる。

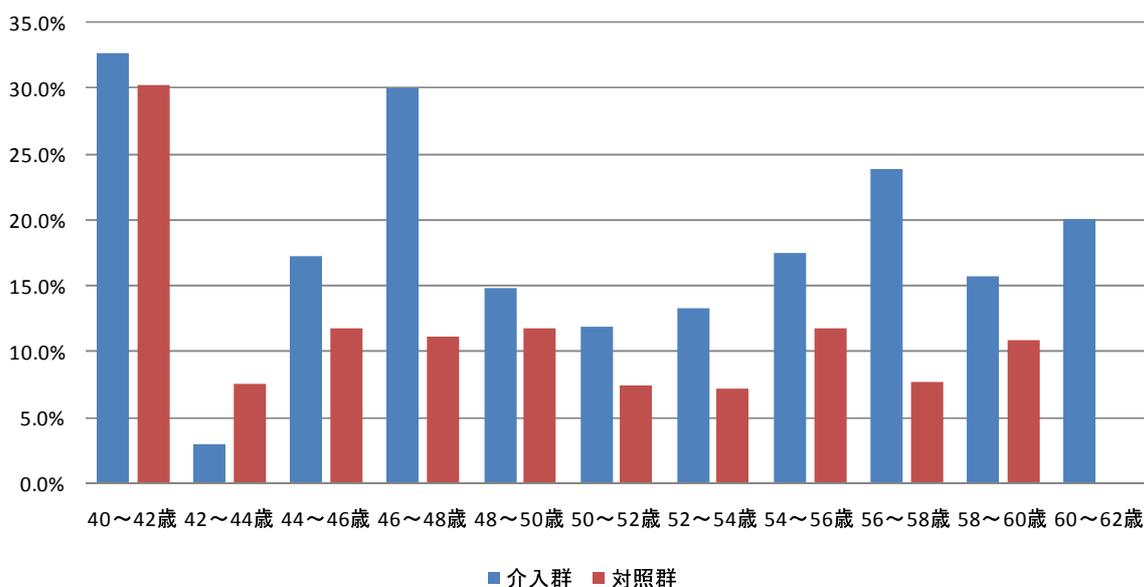
◆H26年度、他年齢比較

(無料クーポン対象者のうち、西暦偶数年生まれ(介入群)と西暦奇数年生まれ(対照群)の比較)

【年齢別受診状況比較】

介入群	受診者数 (人)	受診 対象者数	受診率	対照群	受診者数 (人)	受診 対象者数	受診率	受診率の 差
40～41歳	16	49	32.7%	41～42歳	40	132	30.3%	2.4%
42～43歳	1	34	2.9%	43～44歳	9	119	7.6%	-4.6%
44～45歳	21	122	17.2%	45～46歳	15	128	11.7%	5.5%
46～47歳	24	80	30.0%	47～48歳	6	54	11.1%	18.9%
48～49歳	12	81	14.8%	49～50歳	15	128	11.7%	3.1%
50～51歳	13	110	11.8%	51～52歳	7	94	7.4%	4.4%
52～53歳	4	30	13.3%	53～54歳	7	97	7.2%	6.1%
54～55歳	21	120	17.5%	55～56歳	14	119	11.8%	5.7%
56～57歳	17	71	23.9%	57～58歳	2	26	7.7%	16.3%
58～59歳	18	115	15.7%	59～60歳	13	120	10.8%	4.8%
60～61歳	22	110	20.0%					
計	169	922	18.3%	計	128	1,017	12.6%	5.7%

乳がん検診年齢別受診率比較



※42～44歳以外では全ての年齢で介入群のほうが受診率が高くなっている。

2) 子宮頸がん検診

◆H24年度の同年代との比較（無料クーポン対象者含む）

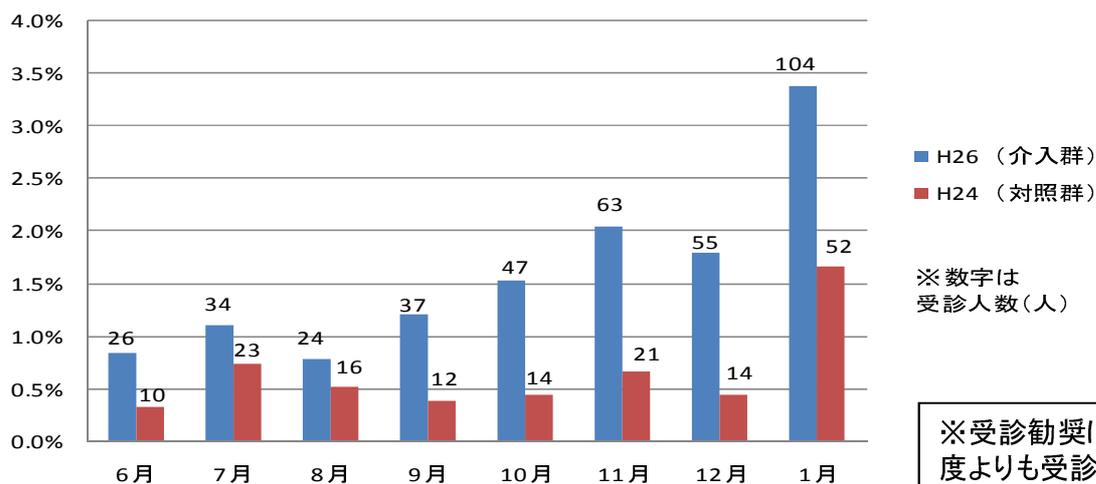
上段：受診者数(人) 下段：受診率(%)

個別検診	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	計	対象者数
H26(介入群)	26	34	24	37	47	63	55	104	390	3,087
	0.8%	1.1%	0.8%	1.2%	1.5%	2.0%	1.8%	3.4%	12.6%	
H24(対照群)	10	23	16	12	14	21	14	52	162	3,153
	0.3%	0.7%	0.5%	0.4%	0.4%	0.7%	0.4%	1.6%	5.1%	

集団検診	7月	9月	10月	12月	1月	計	対象者数
H26(介入群)	84	84	84	84	168	3,087	
	2.7%	2.7%	2.7%	2.7%	5.4%		
H24(対照群)	46	40	40	40	126	3,153	
	1.5%	1.3%	1.3%	1.3%	4.0%		

介入群	18.1%
対照群	9.1%
受診率の差	8.9%

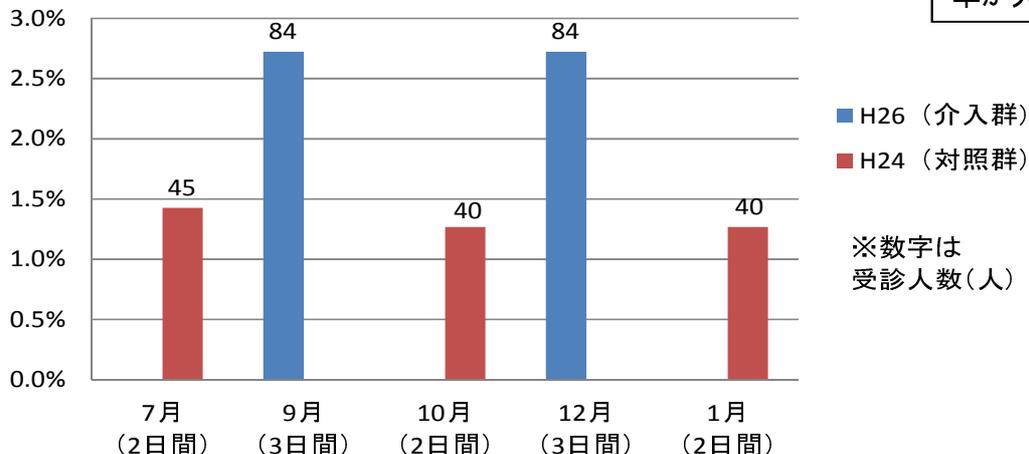
子宮頸がん個別検診受診率比較（無料クーポン対象者含む）



※数字は
受診人数(人)

※受診勧奨により、H24年度よりも受診率が高くなっている。また、10月の再受診勧奨により10～1月の受診率が大幅に高くなっている。

子宮頸がん集団検診受診率比較（無料クーポン対象者含む）



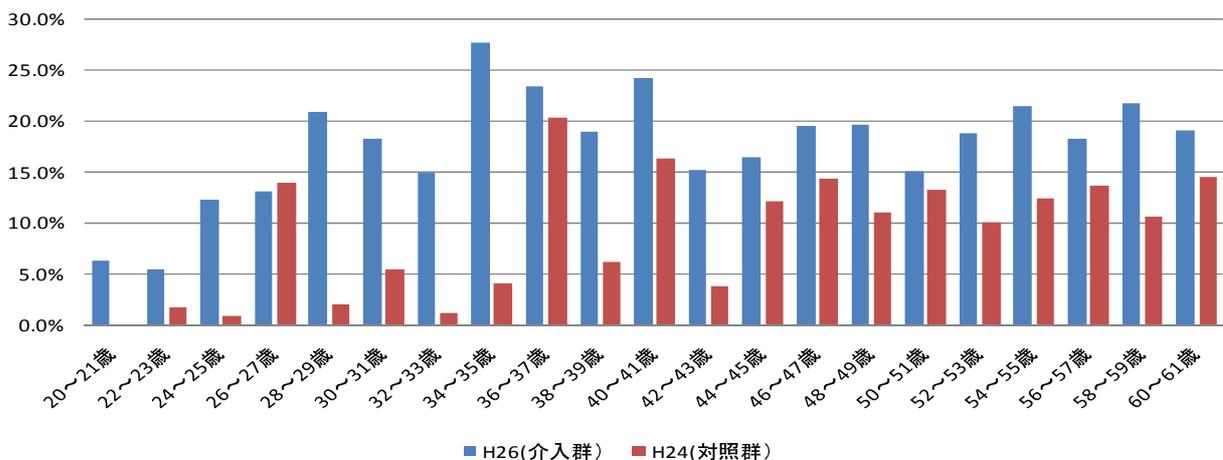
※数字は
受診人数(人)

◆H24年度の同一年代との比較（無料クーポン対象者含む）

【年齢別受診状況比較】

H26 (介入群)	受診者数 (人)	受診 対象者数	受診率	H24 (対照群)	受診者数 (人)	受診 対象者数	受診率	受診率の 差
20～21歳	8	127	6.3%	20～21歳	0	93	0.0%	6.3%
22～23歳	5	93	5.4%	22～23歳	2	123	1.6%	3.8%
24～25歳	15	123	12.2%	24～25歳	1	123	0.8%	11.4%
26～27歳	16	123	13.0%	26～27歳	20	144	13.9%	-0.9%
28～29歳	30	144	20.8%	28～29歳	3	159	1.9%	18.9%
30～31歳	29	159	18.2%	30～31歳	9	168	5.4%	12.9%
32～33歳	25	168	14.9%	32～33歳	2	170	1.2%	13.7%
34～35歳	47	170	27.6%	34～35歳	6	150	4.0%	23.6%
36～37歳	35	150	23.3%	36～37歳	31	153	20.3%	3.1%
38～39歳	29	153	19.0%	38～39歳	11	182	6.0%	12.9%
40～41歳	44	182	24.2%	40～41歳	30	185	16.2%	8.0%
42～43歳	28	185	15.1%	42～43歳	6	158	3.8%	11.3%
44～45歳	26	158	16.5%	44～45歳	18	149	12.1%	4.4%
46～47歳	29	149	19.5%	46～47歳	16	112	14.3%	5.2%
48～49歳	22	112	19.6%	48～49歳	16	146	11.0%	8.7%
50～51歳	22	146	15.1%	50～51歳	19	144	13.2%	1.9%
52～53歳	27	144	18.8%	52～53歳	15	150	10.0%	8.8%
54～55歳	32	150	21.3%	54～55歳	17	137	12.4%	8.9%
56～57歳	25	137	18.2%	56～57歳	22	162	13.6%	4.7%
58～59歳	35	162	21.6%	58～59歳	16	152	10.5%	11.1%
60～61歳	29	152	19.1%	60～61歳	28	193	14.5%	4.6%
計	558	3,087	18.1%	計	288	3,153	9.1%	8.9%

子宮頸がん検診年齢別受診率比較（無料クーポン対象者含む）



※全体的に介入群のほうが受診率が高くなっている。20～25歳、28～35歳、38歳～39歳については、介入することによって、受診率が大きく伸びている。

◆H24年度の同一年代との比較（無料クーポン対象者以外）

【月別受診状況比較】

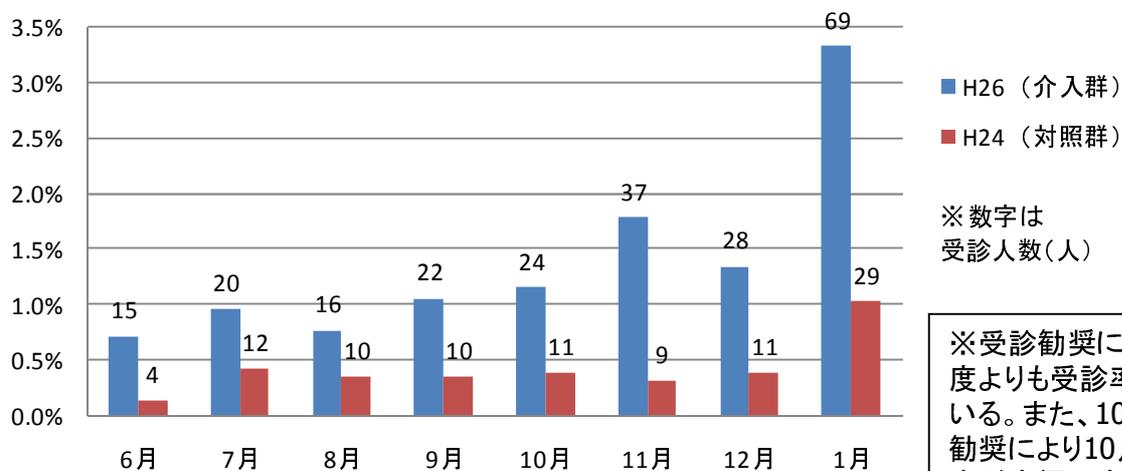
上段: 受診者数(人) 下段: 受診率(%)

個別検診	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	計	対象者数
H26(介入群)	15	20	16	22	24	37	28	69	231	2,078
	0.7%	1.0%	0.8%	1.1%	1.2%	1.8%	1.3%	3.3%	11.1%	
H24(対照群)	4	12	10	10	11	9	11	29	96	2,819
	0.1%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.3%	0.4%	1.0%	3.4%	

集団検診	7月	9月	10月	12月	1月	計	対象者数
H26(介入群)	/	73	/	69	/	142	2,078
		3.5%		3.3%		6.8%	
H24(対照群)	45	/	31	/	38	114	2,819
	1.6%		1.1%		1.3%	4.0%	

介入群	17.9%
対照群	7.4%
受診率の差	10.5%

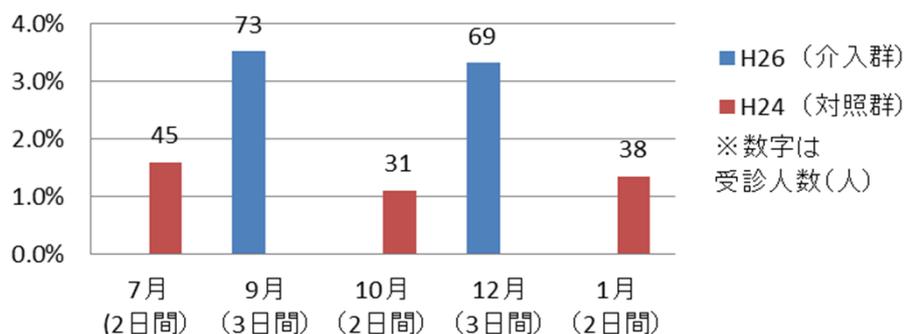
子宮頸がん個別検診受診率比較（無料クーポン対象者除く）



※数字は受診人数(人)

※受診勧奨により、H24年度よりも受診率が高くなっている。また、10月の再受診勧奨により10月以降の受診率が大幅に高くなっている。

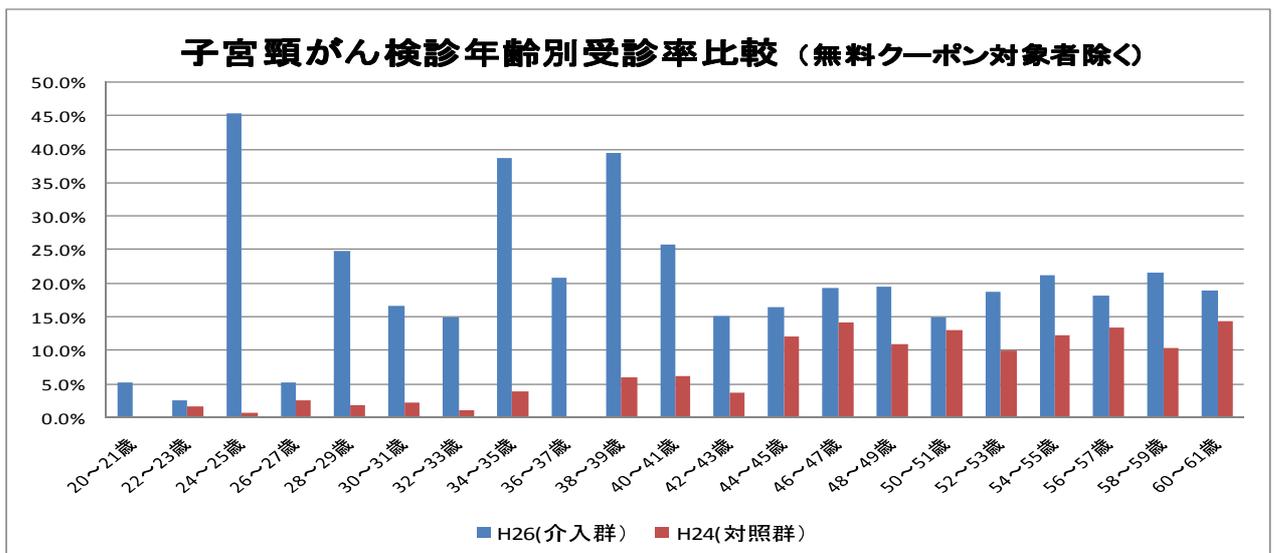
子宮頸がん集団検診受診率比較 (無料クーポン対象者除く)



◆H24年度の同一年代との比較（無料クーポン対象者以外）

【年齢別受診状況比較】

介入群	受診者数 (人)	受診 対象者数	受診率	対照群	受診者数 (人)	受診 対象者数	受診率	受診率の 差
20～21歳	5	95	5.3%	20～21歳	0	75	0.0%	5.3%
22～23歳	2	75	2.7%	22～23歳	2	123	1.6%	1.0%
24～25歳	5	11	45.5%	24～25歳	1	123	0.8%	44.6%
26～27歳	2	37	5.4%	26～27歳	1	37	2.7%	2.7%
28～29歳	6	24	25.0%	28～29歳	3	159	1.9%	23.1%
30～31歳	3	18	16.7%	30～31歳	3	128	2.3%	14.3%
32～33歳	20	134	14.9%	32～33歳	2	170	1.2%	13.7%
34～35歳	12	31	38.7%	34～35歳	6	150	4.0%	34.7%
36～37歳	13	62	21.0%	36～37歳	0	41	0.0%	21.0%
38～39歳	15	38	39.5%	38～39歳	11	182	6.0%	33.4%
40～41歳	15	58	25.9%	40～41歳	8	128	6.3%	19.6%
42～43歳	28	185	15.1%	42～43歳	6	158	3.8%	11.3%
44～45歳	26	158	16.5%	44～45歳	18	149	12.1%	4.4%
46～47歳	29	149	19.5%	46～47歳	16	112	14.3%	5.2%
48～49歳	22	112	19.6%	48～49歳	16	146	11.0%	8.7%
50～51歳	22	146	15.1%	50～51歳	19	144	13.2%	1.9%
52～53歳	27	144	18.8%	52～53歳	15	150	10.0%	8.8%
54～55歳	32	150	21.3%	54～55歳	17	137	12.4%	8.9%
56～57歳	25	137	18.2%	56～57歳	22	162	13.6%	4.7%
58～59歳	35	162	21.6%	58～59歳	16	152	10.5%	11.1%
60～61歳	29	152	19.1%	60～61歳	28	193	14.5%	4.6%
計	373	2,078	17.9%	計	210	2,819	7.4%	10.5%



※どの年齢も介入群のほうが受診率が高く、また、20～43歳の受診率が大幅に高くなっている。

◆H26年度、他年齢比較

(無料クーポン対象者のうち、西暦偶数年生まれ(介入群)と西暦奇数年生まれ(対照群)の比較)

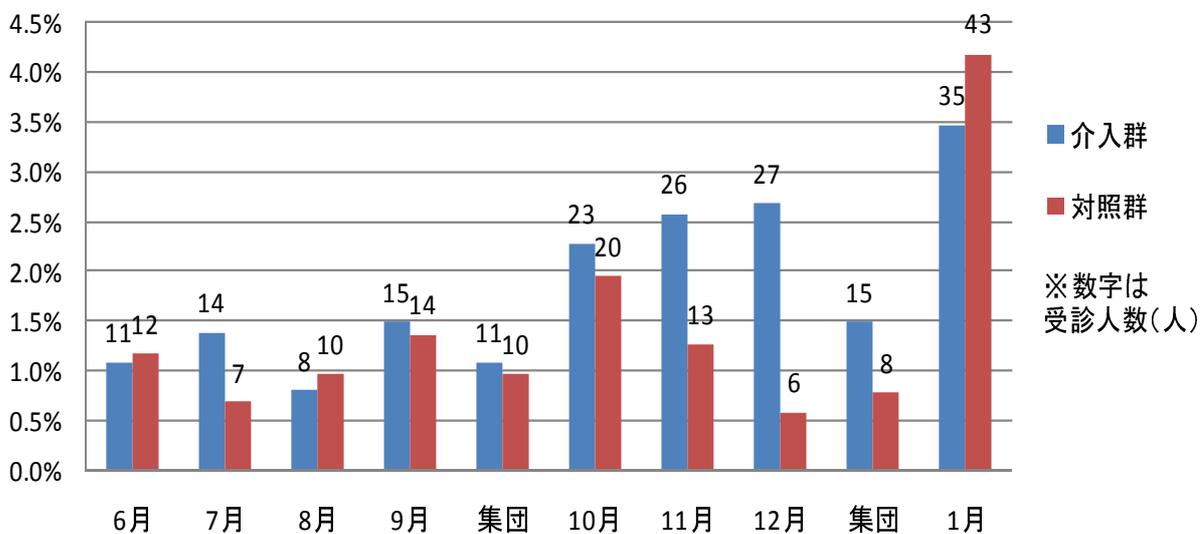
【月別受診状況比較】

上段: 受診者数(人) 下段: 受診率(%)

	6月	7月	8月	9月	集団	10月	11月	12月	集団	1月	計	対象者数
介入群	11	14	8	15	11	23	26	27	15	35	185	1,009
	1.1%	1.4%	0.8%	1.5%	1.1%	2.3%	2.6%	2.7%	1.5%	3.5%	18.3%	
対照群	12	7	10	14	10	20	13	6	8	43	143	1,027
	1.2%	0.7%	1.0%	1.4%	1.0%	1.9%	1.3%	0.6%	0.8%	4.2%	13.9%	

介入群	18.3%
対照群	13.9%
受診率の差	4.4%

子宮頸がん個別検診受診率比較



※全体的に介入群のほうが受診率が高くなっている。介入群は、10月の再受診勧奨後に受診率が高くなっている。1月の受診率については、駆け込み受診が多く、対照群の受診率も高くなっている。

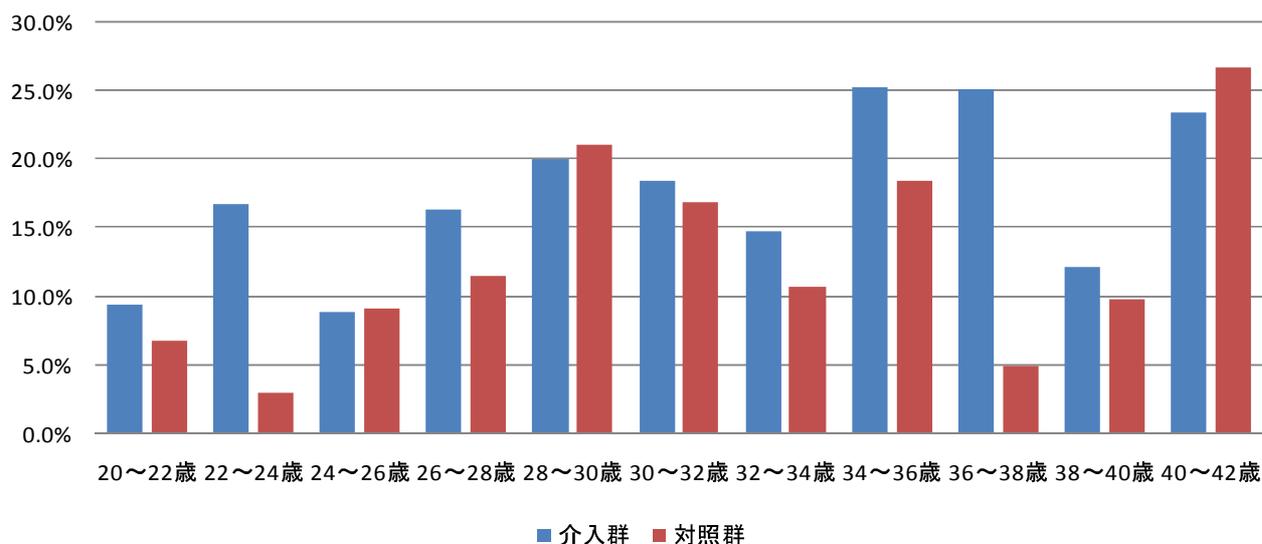
◆H26年度、他年齢比較

(無料クーポン対象者のうち、西暦偶数年生まれ(介入群)と西暦奇数年生まれ(対照群)の比較)

【年齢別受診状況比較】

介入群	受診者数 (人)	受診 対象者数	受診率	対照群	受診者数 (人)	受診 対象者数	受診率	受診率の 差
20～21歳	3	32	9.4%	21～22歳	4	59	6.8%	2.6%
22～23歳	3	18	16.7%	23～24歳	3	99	3.0%	13.6%
24～25歳	10	112	8.9%	25～26歳	10	109	9.2%	-0.2%
26～27歳	14	86	16.3%	27～28歳	3	26	11.5%	4.7%
28～29歳	24	120	20.0%	29～30歳	28	133	21.1%	-1.1%
30～31歳	26	141	18.4%	31～32歳	19	113	16.8%	1.6%
32～33歳	5	34	14.7%	33～34歳	12	112	10.7%	4.0%
34～35歳	35	139	25.2%	35～36歳	21	114	18.4%	6.8%
36～37歳	22	88	25.0%	37～38歳	1	20	5.0%	20.0%
38～39歳	14	115	12.2%	39～40歳	13	133	9.8%	2.4%
40～41歳	29	124	23.4%	41～42歳	29	109	26.6%	-3.2%
計	185	1,009	18.3%	計	143	1,027	13.9%	4.4%

子宮頸がん検診受診率比較



※全体的に介入群のほうが受診率が高くなっている。22～23歳、26～27歳、34歳～35歳、36～37歳については、介入することによって、受診率が大きく伸びている。

【参考】

(窓口での受診券発行件数)

	H26	H25
受診券発行件数	件数	件数
乳がん(クーポン)	246	132
乳がん(一般)	192	130
子宮頸がん(クーポン)	325	137
子宮頸がん(一般)	304	138

(検診未受診理由)

未受診理由	乳がん	子宮頸がん
①職場で受けた	12	9
②委託医療機関以外で受けた	0	2
③受ける予定無し(受ける必要性を感じない)	2	0
④受ける予定無し(時間がない)	0	0
⑤その他	9	2
合計	23	13

【まとめ】

(結果)

今回のコール・リコール事業において個別通知を行うことで、受診券の発行件数も大幅に増加し、受診率も大幅に増加した。窓口を受診券を取りに来る際に案内通知をもって来る人がたくさんおり、今まで検診自体を知らなかった人たちが、今回のコール・リコール事業によって検診を知る機会になったと考えられる。また、今まで検診を受けたことのある人たちにとっても、今年度検診の対象者と知る機会にもなり、受診率の増加につながったと考えられる。

再受診勧奨(リコール)については、案内通知が届いた時点ですぐに申し込みができるように、12月の集団検診の申し込みが始まる時期(10月上旬)に合わせて案内通知を送るようにした。その効果もあってか、乳がん検診、子宮頸がん検診ともに10月以降の受診率が増加した。

(今後の取り組みについて)

今回のコール・リコール事業の助言者である国立がん研究センターや(株)キャンサーズキャンの先生方からいただいたアドバイスをもとに、平成27年度は以下の通りに検診のやり方を変更する予定である。

- ①通知が届いた時点で「受けよう、受けたい」という気持ちが損なわないように、集団検診の申し込みを、今までのように期間を設けずに随時申し込める体制に変更する。
- ②個別の乳がん検診の受診可能な医療機関が1カ所しかなく、キャパシティに問題があるため、集団検診の日数を従来の6日間から7日間に増やした。また働く人たちにも受けやすい体制作りのために、そのうち2日間を土曜日に実施することにした。
- ③今回のコール・リコール事業により、受診率の増加に大きな効果が見られたため、平成27年度は対象者を少し絞るが、町独自でコール・リコールを継続していく予定。